

		聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙：見てもらおうと]
	タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数：3 / 聖句等の総数 33250 (見てもらおうと)3個]
S	マタイによる福音書	6:1「見てもらおうとして、人の前で善行をしないように注意なさい。さもないと、あなたがたの天の父のもとで報いをいただけないことになる。
S	マタイによる福音書	6:5「祈るときにも、あなたがたは偽善者のようであってはならない。偽善者たちは、人に見てもらおうと、会堂や大通りの角に立って祈りたがる。はっきり言うておく。彼らは既に報いを受けている。
S	マタイによる福音書	6:16「断食するときには、あなたがたは偽善者のように沈んだ顔つきをしてはならない。偽善者は、断食しているのを人に見てもらおうと、顔を見苦しくする。はっきり言うておく。彼らは既に報いを受けている。

▶青年への使命第2部罪との戦い 17 真の改心「感情でなく、生活の変化」より

サタンは、改心とは、一種の歓喜の興奮状態であると人々に思いこませようとしまふ。しかし、彼らの実際生活の経験は変化しません。その行為はこれまでと変わりません。その生活は少しもよい実を結びません。彼らは幾度も長い祈りをささげ、これこれの時にこういう気持を感じたと、始終口にします。しかし、新しい生活を送っていません。彼らはだまされているのです。その経験はただ気分だけで、それ以上の深いものがないのです。彼らの家は、砂の上に建てられているので、嵐が吹けば、吹き倒されてしまいます。

▶青年への使命第8部献身の生活 77 祈りは私たちの砦「どう祈るか」より

しかし祈りは正当に理解されていません。私たちの祈りは、何か神のご存じないことを神に教えるためにするものではありません。神は1人1人の魂の奥底までご存じです。大きな声を出して長い祈りをする必要はありません。神はかくれた思いまで見抜かれます。ひそかに祈っても、ひそかに見ておられる神はその祈りをきいて、公然と報いてくださいます。すこしも不幸を感じていないのに、不幸を神に訴えるような祈りは、偽善者の祈りです。神が聞いて下さるのは、くだけた心の祈りです。

「いと高くいと上なる者、とこしえに住む者、その名を聖ととなえられる者がこう言われる、『わたしは高く、聖なる所に住み、また心くだけで、へりくだる者と共に住み、へりくだる者の霊を生かし、砕けたる者の心を生かす』」(イザヤ 57 : 15)。